

# 左京区基本計画取組状況報告書

平成 20 年 5 月 左京区役所

# 目 次

・はじめに	1
・「左京区のまちづくりの目標」の取組状況	
目標の取組状況	2~3
・左京区のまちづくりの目標 「歴史・文化・学問のまち左京区～緑あふれるやま・さと・まちに広がる出会い!～」	
・北部地域 「農山村と都市の新しい関係づくり」	
・中部北地域「人が行き交い憩う、緑あふれるまちづくり」	
・中部南地域「区を中心としての、求心力のあるまちづくり」	
・南部地域 「学術・芸術に満ちた、文化・観光のまちづくり」	
・「基本的な取組」の取組状況	
1 区民の生活を支えるまちづくり	4~13
(1) 「環境」を知り「環境」とうまく折り合うための取組の推進	
(2) すべての区民が安心して住み続けられるプランづくりと展開	
(3) やま・さと・まちを結ぶ交通体系の整備	
(4) 暮らしの安心と安全を高める諸施策の展開	
(5) 新総合庁舎整備による区内行政サービスの充実	
2 左京区の魅力を高めるまちづくり	14~24
(1) 農山村と都市との人と文化の交流を進める、北部居住の促進	
(2) 多様な地域文化が醸成されるまちづくりの推進	
(3) 歴史・風土を醸し出す魅力ある景観の保全と創出	
(4) もてなしのまちづくりによる観光地整備	
(5) 在住者も来訪者も楽しめる、多彩で魅力にあふれる買物環境の整備促進	
(6) まちづくりにおける大学・学生との協働の推進	
(7) 国際的なまちづくりの推進	
3 区民と行政のパートナーシップによるまちづくり	25~26
(1) 情報の共有と区民参加によるまちづくりと地域のネットワークづくりの推進	
(2) まちづくりに関わる区民の諸活動の展開支援	
・「重点プロジェクト」の取組状況	
プロジェクト1 すべての区民が安心して住み続けられるまちづくり	27
プロジェクト2 やま・さと・まち交流圏の整備	28
プロジェクト3 環境と共生する美しいまちを、楽しく巡るまちづくり	29
プロジェクト4 大学のまち・左京の推進	30
プロジェクト5 区民と行政のパートナーシップを支える核となる区民プラザの整備	31

## はじめに

左京区役所では、平成13年2月に21世紀の左京区のまちづくりの指針となる左京区基本計画を策定しました。この基本計画は、「歴史・文化・学問のまち左京区～緑あふれるやま・さと・まちに広がる出会い！～」をまちづくりの目標に据え、2001年～2010年（平成13年～平成22年）の10年間に取り組むべき主要な施策・事業を掲げています。

この基本計画に基づき、これまで左京区役所では、様々な取組を進めてきました。平成14年3月には基本計画の進捗を管理するため左京区まちづくり推進会議が発足しました。また「知られざる歴史的文化的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備」チームをはじめとしたプロジェクトチームを結成し、まちづくり推進会議における提案・提言も踏まえながら取組を進めてきました。さらに平成17年度からは、年度毎に取り組むべき重点事業をまとめた「左京区運営方針」を策定し、基本計画の着実な推進を図ってきました。

左京区基本計画が終了する平成22年まで残りわずかな期間となり、基本計画の進捗を総括するため、計画に掲げる「左京区のまちづくりの目標」と「基本的な取組」そして「重点プロジェクト」の主な取組状況について取りまとめました。

今後、左京区役所では、左京区基本計画の総括とこの間の時代の変化により生じた新たな課題等も踏まえ、平成23年以降の新たな取組指針について検討を進めます。



# 「左京区のまちづくりの目標」の取組状況

## 「左京区のまちづくりの目標」

### ●歴史・文化・学問のまち左京区●

## 緑あふれるやま・さと・まちに広がる出会い！

左京区には、山があり、里があり、まちがあります。  
 歴史によって高められ、暮らしに息づいている文化や文化財があり、  
 学術・芸術の息吹きがあります。  
 この多彩で恵まれた、緑あふれる環境で、私たちは日常生活を営み、  
 同時に世界中の多くの人々を迎えています。  
 そして、歓び、楽しみ、学び、働き、遊び、憩い、  
 互いに出会って心がふれあうことで、いくつもの感動を生み出しています。  
 私たちは、こうした出会いの感動を集めて、21世紀を拓き、  
 誰もが「住みたい」と愛着を感じ、  
 「訪れたい」「住んでみたい」と憧れる左京区を目指します。

### ●地域別の目標●

**中部北地域**  
 人が行き交い憩う、  
 緑あふれるまちづくり

まちが人をもてなす雰囲気は、そのまちに暮らす人の生活自体が醸す部分が大きくあります。この地域は、比較的新しく拓けた住宅地に国際コンプレックスの施設が立地しており、生活者と来訪者が交わる地域として、緑の安らぎともてなしの配慮に満ちたまちづくりを進めます。

**南部地域**  
 学術・芸術に満ちた、  
 文化・観光のまちづくり

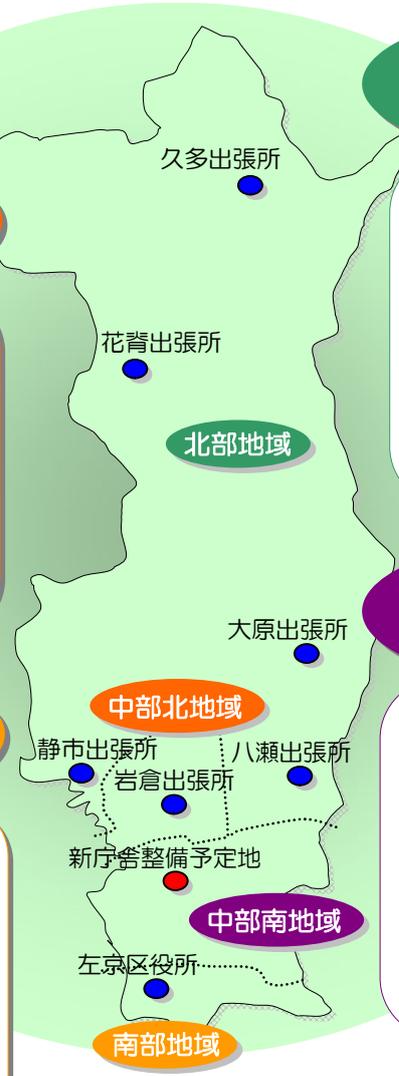
有名な社寺、美術館、大学など、文化財や学術・芸術の施設等に恵まれて、文化・観光まちとしての性格が強い地域です。落ち着いた暮らしの中に内外の来訪者を温かく迎えて、誰もが歩いて巡ってまちとひとにふれあい、地域の魅力を満喫できるまちづくりを進めます。

**北部地域**  
 農山村と都市の  
 新しい関係づくり

ふるさとの風情あふれる北部の農山村では、豊かな水と緑の環境が永く守り育てられています。私たちに心身の潤いと、生命の歓びを回復させてくれる、この地域を将来にわたって継承していく原動力を生むような、新しい農山村と都市の関係をつくっていきます。

**中部南地域**  
 区を中心としての、  
 求心力あるまちづくり

公益的施設や大型の商業施設等の集積もあり、区を中心としての位置付けが大きくなっている地域です。区民の暮らしと交流の拠点となる新しい総合庁舎整備の検討や、大学など地域の顔となる諸施設の連携などによって、ますます求心力を発揮していくまちづくりを進めます。



## ◆目標の取組状況◆

左京区役所では、左京区基本計画において「歴史・文化・学問のまち左京区 緑あふれるやま・さと・まちに広がる出会い！」を左京区のまちづくりの目標として掲げ、区民の皆様とのパートナーシップの下、具体的な施策・事業の推進に取り組んできました。

「歴史・文化・学問のまち左京区」に向けた取組として、歴史については、「左京に息づく伝統文化の保存・継承と観光振興」に取り組み、区内の主な伝統行事・芸能を収録した観光振興用DVDの作成や伝統行事の保存会等のネットワークづくりなどを進めてきました。さらには、「知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備」チームにおいて、歴史のシンポジウム開催や地域マップの作成などにも取り組みました。

文化については、「区民ふれあい事業」を展開し、煎茶会、いけ花教室、文化フェスティバル、作品展を開催し、区民による身近な文化のさらなる創造を図ることができました。

学問については、「大学と地域の相互交流促進事業」に取り組み、大学と地域が協働しながら、進取の気風をいかした魅力あるまちづくりを進めることができました。

そして、緑あふれるやま・さと・まちが広がるこの左京区において、区民が出会い、ふれあう場として、「区民ふれあい事業」の推進や、「人権文化の構築に向けた取組」、「左京こころのふれあいネットワークによる取組」などを推進するとともに、区民の出会いやネットワークの拠点となる「新左京区総合庁舎の整備」に向けた取組が着実に進んでいます。

このように基本計画の目標達成に向けて、取組の成果が実を結びつつあります。

## ◆地域別の取組状況◆

### 北部地域 農山村と都市の 新しい関係づくり

農山村と都市の新しい関係づくりに向けて、「大原地区観光農村育成事業」推進、「ふるさと森都市フェスティバル」開催、「大原百井の里・夢・浪漫・農業体験」の実施などに取り組みました。また、久多診療所整備、高齢者福祉施設「花友はなせ」整備など、地域の福祉を支える施設整備が進んでいます。

### 中部北地域 人が行き交い憩う、 緑あふれるまちづくり

人が行き交い憩う、緑あふれるまちづくりに向けて、幡枝葵森線の整備、公園の整備（岩倉東・長谷馬場南）、土地区画整理補助事業（洛北）などの事業に取り組みました。また、学童クラブ機能を有する一元化児童館の整備の推進（明德小）など区民の生活を支えるための取組も進めています。

### 中部南地域 区を中心としての、 求心力のあるまちづくり

求心力のあるまちづくりに向けて、新左京区総合庁舎の整備、「宝が池こども体育館」建設、北山ふれあいセンター（仮称）整備など区民交流の拠点づくりが着実に進んでいます。さらに「左京区 大学と地域の相互交流促進事業」を通じて、大学や地域との連携強化に取り組んでいます。

### 南部地域 学術・芸術に満ちた、 文化・観光のまちづくり

文化・観光のまちづくりに向けた取組として、シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」、「ふれあいまつり」、「煎茶会」を開催しました。また「ふれあいウォーキング」開催、電線類地中化事業の実施等により、歩いて巡って地域の魅力を満喫できるまちづくりを進めています。

# 「基本的な取組」の取組状況

左京区基本計画では、区民がゆとりと安心を持っていきいきと生活するための土台となる都市基盤・福祉・防災等における取組や、にぎわいと活力がみなぎるまちづくりの取組として、「基本的な取組」の施策・事業を掲げています。

具体的には、「区民の生活を支えるまちづくり」「左京区の魅力を高めるまちづくり」「区民と行政のパートナーシップによるまちづくり」の大きな3本柱の下に14の施策を、さらにその下に76の事業を掲げています。

これまでに、これらの14施策と76事業のすべてに着手し、着実な推進を図っています。

## 「基本的な取組」の大きな3本柱，14の施策，76の事業

### 1 区民の生活を支えるまちづくり

#### (1) 「環境」を知り「環境」とうまく折り合うための取組の推進

- ◇やま・さと・まちをつなぐ水と緑のネットワークづくり
- ◇農林業地の保全と活用
- ◇北部山間地域におけるグリーンツーリズムの推進
- ◇緑を守り，まちを緑で彩る取組の促進
- ◇緑の環境を活用した環境学習，学校での環境教育の展開
- ◇鳥獣等による生活被害への総合的な対策の推進
- ◇環境への負担が小さい都市づくりの推進
- ◇発生抑制をはじめとする廃棄物の減量化や不要品のリユース，資源ごみのリサイクル等の推進
- ◇東北部クリーンセンター整備にともなう複合施設整備の検討
- ◇国の総合地球環境学研究所の研究成果の活用

#### (2) すべての区民が安心して住み続けられるプランづくりと展開

- ◇区民交流の拠点となる施設の整備充実
- ◇誰にも使いやすく美しいデザイン(ユニバーサル・デザイン)による，公共施設のバリアフリー化の推進
- ◇誰もが互いの基本的人権を尊重する人権文化の構築に向けた取組の充実
- ◇「生きがい社会参加」の促進に向けたプランづくりの支援
- ◇学校・家庭・地域の連携による子ども達の育成
- ◇学校ふれあいサロン等の活用による地域コミュニティ活動の支援
- ◇地域における高齢者等の生活支援体制の充実

#### (3) やま・さと・まちを結ぶ交通体系の整備

- ◇広域幹線道路の整備充実
- ◇北部山間部の交通ネットワークの整備
- ◇北部山間部と市街地を結ぶ幹線道路の整備
- ◇市街地における道路交通環境の改善

#### (4) 暮らしの安心と安全を高める諸施策の展開

- ◇防火・防災意識の高いコミュニティづくりの促進
- ◇都市基盤整備による防災機能の強化
- ◇土地区画整理事業による安全で良好な住環境の整備
- ◇治山治水の取組の強化
- ◇身近な地域防災拠点の整備
- ◇地域防犯体制の強化充実
- ◇交通安全対策の充実

#### (5) 新総合庁舎整備による区内行政サービスの充実

- ◇区民生活に関する各種窓口や保健・福祉行政の機能統合等による行政サービスの利便性向上とその受け皿となる左京区新総合庁舎の建設の推進
- ◇各地域の行政サービス窓口の充実とそのネットワークの強化
- ◇区内情報の収集と区民への情報提供の充実

### 2 左京区の魅力を高めるまちづくり

#### (1) 農山村と都市との人と文化の交流を進める，北部居住の促進

- ◇農林業地の保全と活用(再掲)
- ◇北部山間部等の都市生活基盤の整備

- ◇定住のための持家取得支援
- ◇良質な別荘など自然環境と調和した滞在・居住施設の適度な立地誘導
- (2) 多様な地域文化が醸成されるまちづくりの推進**
  - ◇区民による学区単位のまちづくり資源マップの作成と定期更新の支援
  - ◇区民によるタウン・ウォッチング等の取組の促進
  - ◇「学校ふれあいサロン事業」など学校施設の開放による地域での生涯学習活動の支援
  - ◇生涯学習活動など区民の諸活動と連携した、区内の図書館や新総合庁舎等における左京区コーナーの創設と充実
  - ◇伝統芸能や祭りの保全と次世代への継承の支援
- (3) 歴史・風土を醸し出す魅力ある景観の保全と創出**
  - ◇歴史・文化を表現する景観の保全と創出
  - ◇北部山間部における農林観光集落の形成促進
  - ◇八丁平の貴重な自然環境の保全と活用
  - ◇公園など公共公益性の高い場所からの眺望を妨げないまちづくりの促進とその意識啓発
  - ◇地域主体による、良好な街並、景観の保全と創出
  - ◇眺めや街並を楽しめる、歩いて巡るまちづくりの推進
  - ◇忘れられた史跡・旧跡、古道など、知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備の推進
- (4) もてなしのまちづくりによる観光地整備**
  - ◇眺めや街並を楽しめる、歩いて巡るまちづくりの推進(再掲)
  - ◇パーク&サイクルライドなど、まちとふれあう観光交通システムの整備
  - ◇各国語によるまちの案内充実と先端情報機器活用の推進
  - ◇公共交通機関の充実、駐車・駐輪場整備による観光地へのアクセス改善
- (5) 在住者も来訪者も楽しめる、多彩で魅力にあふれる買物環境の整備促進**
  - ◇ファッション性や界わい性のある商店街づくり
  - ◇観光振興と連携した商店街振興の促進
  - ◇商店街と地域住民、大学・学生等を交えたまちづくり活動の展開
  - ◇商店街による地域の情報発信の促進
  - ◇周辺的生活環境に配慮した、個性ある商店街づくりの促進
- (6) まちづくりにおける大学・学生との協働の推進**
  - ◇大学と地域の相互交流の促進
  - ◇「大学のまち・左京(仮称)」の推進主体となる研究会・協議会の設置
  - ◇「まちぐるみ大学・まちぐるみ研究室」活動の展開支援
  - ◇商店街と地域住民、大学・学生等を交えたまちづくり活動の展開(再掲)
  - ◇大学施設のオープンキャンパス化の促進
- (7) 国際的なまちづくりの推進**
  - ◇各国語による行政サービスの充実
  - ◇外国籍区民への相談・支援体制の充実
  - ◇外国籍区民の意向把握と施策への反映の推進
  - ◇各国語によるまちの案内充実と先端情報機器活用の推進(再掲)
  - ◇友好都市などとの文化交流イベントの地域による開催支援
  - ◇国際交流関連施設・大学と地域との連携強化
  - ◇国の総合地球環境学研究所の研究成果の活用(再掲)

### 3 区民と行政のパートナーシップによるまちづくり

- (1) 情報の共有と区民参加によるまちづくりと地域のネットワークづくりの推進**
  - ◇行政情報のわかりやすい提供の推進
  - ◇インターネットなど、情報通信技術(IT)の利用による情報の収集・発信
  - ◇まちづくりビューロー機能の区役所への導入
  - ◇外国籍区民の意向把握と施策への反映の推進(再掲)
- (2) まちづくりに関わる区民の諸活動の展開支援**
  - ◇区民ふれあい事業の拡充
  - ◇区民活動の顕彰の拡充
  - ◇学校教育活動を支援する「ボランティア人材バンクの充実」
  - ◇まちづくりビューロー機能の区役所への導入(再掲)

# 1 区民の生活を支えるまちづくり

## 1 「環境」を知り「環境」とうまく折り合うための取組の推進

### 【計画の本文】

左京区は、京都市でもっとも緑が多く、広大な農林業地域を含んでおり、また、隣接して国の総合地球環境学研究所の立地も予定されています。この区の特性を活かし、新設される研究所の成果をも積極的に取り入れて、この左京区から、「環境」を知り、たくさんの生物ともうまく折り合えるまちづくりを進め、21世紀のライフスタイルを実践・提案していきます。

### ●やま・さと・まちをつなぐ水と緑のネットワークづくり

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水フォーラムの開催及び関連事業の実施</li> <li>市民水の日の制定と関連事業の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区は、8割を山林が占め、その大部分が北部地域にある。水フォーラム関連の取組だけでなく、北部地域の自然を生かし、水と緑のネットワークの形成を図る事業を行う必要がある。</p>
--	--

### ●農林業地の保全と活用

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静原コスモスフェアーの実施</li> <li>静原地区農業基盤整備促進事業の実施</li> <li>大原地区観光農村育成事業の実施</li> <li>大原百井の里・夢・浪漫・農業体験の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>静原では、コスモスフェアーや農業基盤整備の促進を行うなど、農林業地の保全と活用を図ってきた。また、大原では観光農村育成を通じて農業基盤の整備を行ってきた。これらの地域では引き続き取組を進めるとともに、他の地域でも農林業地の保全と活用の取組を行っていく必要がある。</p>
--	---

### ●北部山間地域におけるグリーンツーリズムの推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大原百井の里・夢・浪漫・農業体験の実施</li> </ul> <p><b>概要</b></p> <p>◇大原百井の里・夢・浪漫・農業体験（平成19年度～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場所：百井青少年村及び近隣休耕田</li> <li>内容：定年退職を控える団塊世代の勤労者を対象とした農業体験事業</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大原百井の里・夢・浪漫・農業体験は、農業体験事業であり、今後も、北部地域等での農業体験の機会を幅広く提供していくことが重要である。</p>
--	---

### ●緑を守り、まちを緑で彩る取組の促進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「区民の誇りの木」の制定</li> <li>保存樹の指定</li> <li>絆の里山整備（銀閣寺地区・大文字山）</li> <li>「花と緑のグリーンベルト」事業の推進</li> <li>市民しんぶん左京区版における「区民の誇りの木」紹介の連載</li> </ul> <p><b>概要</b></p> <p>◇市民しんぶん左京区版における「区民の誇りの木」紹介の連載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>掲載時期：平成13年4月～20年3月</li> <li>掲載本数：64本</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>「区民の誇りの木」については制定された当時から市民しんぶん左京区版で紹介を行ってきた。今後も、様々な取組を行うことにより、緑化の促進を図っていくことが必要である。</p> <div data-bbox="1117 1585 1396 1780" data-label="Image"> </div> <p>市民しんぶん左京区版「区民の誇りの木」紹介</p>
---	--

### ●緑の環境を活用した環境学習、学校での環境教育の展開

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題をまとめた副読本を小・中学校に配布</li> <li>左京まち美化事務所による環境学習会の実施</li> <li>こどもエコライフチャレンジ推進事業の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>環境局、教育委員会による環境学習を積極的に展開してきた。左京には身近な緑が多いことから、その環境を生かして独自の環境学習を推進していくことが必要である。</p>
---	--

## ●鳥獣等による生活被害への総合的な対策の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区役所・北部農業指導所・野生鳥獣保護協議会の連携による対応</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>鳥獣等による生活被害が深刻化しており、総合的な対策を早急に行っていくことが必要である。</p>
--	---

## ●環境への負担が小さい都市づくりの推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体によるまち美化活動の実施</li> <li>・大原の里公衆トイレの設置</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>各種団体によるまち美化活動の支援を行ってきた。今後も引き続き支援を行う必要がある。</p>
--	---

**概要**

- ◇大原の里公衆トイレの設置
- ・使用開始：平成16年10月～
  - ・特徴：環境に配慮するため、処理水循環方式（処理水を循環・再利用することにより水道水の使用を節減し、放流量を削減する方式）の高度処理型合併浄化槽を導入した。



大原の里公衆トイレ

## ●発生抑制をはじめとする廃棄物の減量化や不要品のリユース、資源ごみのリサイクル等の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内各種団体による缶・びん・古紙類・古布類などの資源を回収するコミュニティ回収や廃食用油の回収事業</li> <li>・廃食用油を利用したバイオディーゼル燃料化事業の推進</li> <li>・左京区内廃食用油回収拠点の拡大</li> <li>・左京区役所における「ISO14001」認証の取得</li> <li>・左京区役所における「ISO14001」の取組の推進</li> <li>・左京区役所におけるゼロエミッション実践活動の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区役所では、率先して省エネルギーや省資源の取組を実践するため、平成17年度に「ISO14001」認証を取得し、その取組を行っているところである。また、平成19年度からゼロ・エミッション実践活動を実施している。今後は、その取組の着実な推進が必要である。</p>
--	---

**概要**

- ◇左京区役所における「ISO14001」の取組
- ・平成17年9月12日認証取得
  - ・「環境に優しい循環型のまちの実現を目指します」をはじめとする6つの基本方針からなる「左京区環境方針」を定めて取組を進めている。
- ◇左京区役所におけるゼロ・エミッション実践活動
- ・平成19年4月1日開始
  - ・缶・びん・ペットボトル・プラスチック分別及びごみ箱数の制限を行っている。



左京区役所の分別ごみ箱

## ●東北部クリーンセンター整備にともなう複合施設整備の検討

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量の取組やごみ処理のしくみを紹介する資料展示室・広報室の併設</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>東北部クリーンセンターの中に併設された資料展示室・広報室は、環境学習に役立てられている。今後も、これらの展示室を利用して環境学習を促進していくことが必要である。</p>
--	--

## ●国の総合地球環境学研究所の研究成果の活用

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科・環境教育の充実に向けた取組の推進</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>総合地球環境学研究所が平成13年に開設し、その研究者が理科・環境教育への協力を行ってきた。今後も引き続き連携を図ることにより、理科・環境教育を充実していく必要がある。</p>
--	---

## 2 すべての区民が安心して住み続けられるプランづくりと展開

### 【計画の本文】

高齢者、中高年、若者、子どもなど、世代を超えて、また性別の違いや障害の有無などに関わりなく、すべての人が生きがいを持って参加でき、交流できる場と機会を充実させます。そして、人材と情報及び諸活動のネットワークを進めるとともに、ノーマライゼーションの理念のもと、誰もが生きがいを持って社会参加できる基盤づくりを進めます。

●区民交流の拠点となる施設の整備充実	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宝が池こども体育館」の建設・開設</li> <li>・宝が池公園「子どもの楽園」整備</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>「こども体育館」や「子どもの楽園」は、子どもが気軽に利用し、交流できる施設として整備を行った。今後は、区民が日常的に利用できるスポーツ活動拠点として、地域体育館の整備に早急に取り組む必要がある。</p>



宝が池公園「子どもの楽園」

●誰にも使いやすく美しいデザイン（ユニバーサルデザイン）による公共施設のバリアフリー化の推進	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康すこやか学級の会場の一つである堰源小・中学校のバリアフリー化を実施</li> <li>・京都会館再整備の検討（バリアフリー化を含む）</li> <li>・外国籍市民サービス向上のための取組の推進（左京区役所内の案内表示の整備）</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区役所では、国際的なまちづくりを進めるため、外国籍市民サービス向上のための取組として、案内表示の4言語表示整備を進めるなど、ユニバーサルデザインの導入を図ってきた。新左京区総合庁舎の建設に当たっても、ユニバーサルデザインによるバリアフリー化を進めることが重要である。</p>
<p><b>概要</b></p>	
<p>◇外国籍市民サービス向上のための取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍市民サービス向上ワーキングチームの取組（平成17年度） （ワーキングの実施、ニュースレターの発行、報告書の作成等）</li> <li>・庁舎内案内表示の4言語表示（平成17年度～）</li> </ul>	<p>4言語表示の課表示</p>

●誰もが互いの基本的人権を尊重する人権文化の構築に向けた取組の充実	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区民ふれあい事業実行委員会みんながしあわせ部会の主催による各種人権啓発事業の実施</li> <li>・男女共同参画の推進</li> <li>・コミュニティセンター（岡崎、錦林、養正）での取組の実施</li> <li>・左京こころのふれあいネットワーク活動の推進</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区民ふれあい事業や左京こころのふれあいネットワーク活動などにおいて、人権文化の構築に向けた取組を行ってきた。今後も、すべての人がいきいきと暮らせるよう、取組を引き続き推進することが必要である。</p>
<p><b>概要</b></p>	
<p>◇左京こころのふれあいネットワーク活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会、心ときめき芸術祭の開催</li> <li>・ネットワーク新聞の発行</li> <li>・精神保健福祉セミナー、施設交流卓球大会の開催 など</li> </ul>	<p>心ときめき芸術祭</p>

●「生きがい社会参加」の促進に向けたプランづくりの支援

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における体育振興活動の普及と支援</li> <li>・地域の女性団体の自主的活動に対する支援</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>地域の体育振興会や女性団体の活動の支援を積極的に行ってきた。地域で活動する各種団体の支援を引き続き行い、社会参加の促進に向けたプランの作成を支援していく必要がある。</p>
---	--

●学校・家庭・地域の連携による子ども達の育成

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人づくり21世紀委員会による活動の支援</li> <li>・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」における地域子育て支援ステーションの紹介</li> <li>・学区単位の子育て支援ネットワークの発足</li> <li>・学童クラブ機能を有する一元化児童館の整備の推進</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>市民しんぶん左京区版では、地域子育て支援ステーションに関する情報を提供してきた。今後も、地域のネットワークを生かして学校、家庭、地域が連携・協力することにより、子どもの育成のきめ細かな支援を行う必要がある。</p>
--	---

●学校ふれあいサロン等の活用による地域コミュニティ活動の支援

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ふれあいサロンでの地域コミュニティ活動の実施</li> <li>・生涯学習コーディネーターの養成</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>学校ふれあいサロンを利用してもらうことにより地域活動を支援してきた。あらゆる世代の地域住民が集い、学ぶ場として、学校ふれあいサロンを活用し、地域活動を拡充していく必要がある。</p>
---	---

●地域における高齢者等の生活支援体制の充実

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学区左京区社会福祉協議会等の活動に対する支援</li> <li>・民生委員・児童委員との連携の強化</li> <li>・北山ふれあいセンター(仮称)の整備</li> <li>・左京区高齢者の保健・医療・福祉をみんなで考えるつどいの開催</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区では、地域ケア連絡協議会等の活動を通じて、独自に高齢者の支援を行ってきた。高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らすことのできるまちづくりを進めるに当たり、生活支援のさらなる充実を図ることが重要である。</p>
---	---

概要

<p>◇左京区高齢者の保健・医療・福祉をみんなで考えるつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民と保健・医療・福祉の関係機関等の協働による住みよい地域づくりと地域ケアの実現について考えるシンポジウムとして開催</li> <li>・開催時期：毎年3月頃</li> <li>・主催：左京区地域ケア連絡協議会，左京医師会他</li> </ul>
--

### 3 やま・さと・まちを結ぶ交通体系の整備

#### 【計画の本文】

左京区内の交通体系、南丹市(旧京都府北桑田郡)や滋賀県との広域交通体系の整備・充実を図ります。とりわけ、北部山間部の各地域を結ぶ交通ネットワークを充実・強化し、厳冬期も機能するように整備を進めます。また、観光地や地区間を結ぶものとして、レンタサイクルやウォーキングトレイルなどと組み合わせ、環境への負担が小さい回遊型の交通システムの構築を図ります。

●広域幹線道路の整備充実	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道367号の整備(大原通)</li> <li>・国道477号の整備(大布施拡幅)</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>国道477号と367号は、左京区北部を通る幹線道路であり、現在整備中である。引き続き整備充実を進める必要がある。</p>
<p>◇国道477号線の整備(大布施拡幅)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19年度 工事</li> <li>・20年度～ 工事, 用地買収</li> </ul>	

●北部山間部の交通ネットワークの整備	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大原花脊線の整備</li> <li>・主要地方道京都広河原美山線の整備(二ノ瀬バイパス, 鞍馬北工区)</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>京都広河原美山線と大原花脊線は、左京区北部を通る主要道路であり、現在整備中である。引き続き整備充実を進める必要がある。</p>
<p>◇京都広河原美山線の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆二ノ瀬バイパス <ul style="list-style-type: none"> <li>・19年度 測量, 詳細設計他</li> <li>・20年度～ 用地買収</li> </ul> </li> <li>◆鞍馬北工区 <ul style="list-style-type: none"> <li>・19年度 工事</li> <li>・20年度～ 測量, 設計他</li> </ul> </li> </ul>	

●北部山間部と市街地を結ぶ幹線道路の整備	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二ノ瀬バイパスの整備</li> <li>・観光シーズンにおける渋滞解消に向けた取組(鞍馬, 貴船)</li> <li>・幡枝葵森線の整備</li> <li>・宝が池通(狐坂工区)の整備</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>北部山間部と市街地を結ぶ幹線道路は、左京区全体の交通体系を考えるうえでも重要であり、幡枝葵森線の整備は完了しているが、宝が池通及び二ノ瀬バイパスは現在整備中である。引き続き整備充実を進める必要がある。</p>
<p>◇宝が池通(狐坂工区)の整備(平成18年度完成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアピンカーブ部への橋梁化した車両専用道の新設</li> <li>・ヘアピンカーブ部の道路の歩行者・自転車専用道としての活用</li> </ul>	



狐坂高架橋

●市街地における道路交通環境の改善	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学院駅前の駐輪場の整備</li> <li>・京阪電鉄出町柳駅駐輪センターの増設</li> <li>・放置自転車対策の強化</li> <li>・電線類地中化の実施(仁王門通, 神宮道, 丸太町通, 北大路通, 南禅寺緯11号線, 蹴上高野線)</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>電線類地中化については、景観への配慮の点からも整備を進めてきた。また、駐輪場については、整備を行ってきたが、放置自転車への対策は引き続き進めていく必要がある。</p> <p>新左京区総合庁舎の整備については、周辺の道路環境の整備を進める必要がある。</p>
<p>◇電線類地中化の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仁王門通(東大路通～南禅寺橋), 神宮道(仁王門通～三条通), 丸太町通(川端通～東へ約200m), 北大路通(北大路橋～下鴨中通手前), 南禅寺緯11号線(南禅寺橋～南禅寺境内), 蹴上高野線(三条通～南禅寺橋)</li> </ul>	

#### 4 暮らしの安心と安全を高める諸施策の展開

##### 【計画の本文】

花折断層が縦走する左京区。この活断層が動けば阪神淡路大震災のような都市直下型地震となり大きな被害をもたらします。そのため、区民による自らの防災意識の高揚や自主防災組織の活動の充実などにより、自然災害等に備えあるまちづくりを進めることの重要性が広くかつ強く認識されているところです。左京区では、まちのハード面の整備ばかりでなく、防災・防犯の意識高揚や各地域組織・行政機関相互の連携の強化充実など、様々な面から安心と安全を高める諸施策を展開します。また、北部地域等で遅れている都市基盤の整備に努めます。

#### ●防火・防災意識の高いコミュニティづくりの促進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区学区防災訓練、地域防災活動等の支援</li> <li>・市民防災行動計画の策定</li> <li>・普通救命講習の実施</li> <li>・防災啓発グッズの区役所での展示・紹介</li> <li>・左京区総合防災訓練の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区総合防災訓練や、学区の防災訓練をはじめとする地域の防災活動の支援を行うことにより、防災意識の高いコミュニティづくりを促進してきた。今後も、防災訓練等を通じて、災害に強い地域づくりを促進していく必要がある。</p>
<p style="text-align: center;"><b>概要</b></p> <p>◇左京区総合防災訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：年1回開催</li> <li>・参加者：地域住民と防災関係機関 (各学区自主防災会、消防団、左京消防署ほか)</li> <li>・訓練内容：避難、初期消火、救護、応急措置、炊き出しなど</li> </ul>	



左京区総合防災訓練

#### ●都市基盤整備による防災機能の強化

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩倉東公園の整備</li> <li>・長谷馬場南公園の整備</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>公園整備を通じて防災機能の強化を進めてきた。今後は、防火用水の確保や、交通網整備についても進める必要がある。</p>
<p style="text-align: center;"><b>概要</b></p> <p>◇長谷馬場南公園の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所：左京区岩倉長谷町</li> <li>・平成20年9月末整備完了予定</li> </ul>	

#### ●土地区画整理事業による安全で良好な住環境の整備

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業の実施(洛北第二、洛北第三)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>土地区画整理事業を実施してきた。今後も、安全で良好な住環境を引き続き整備する必要がある。</p>
---	--

#### ●治山治水の取組の強化

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通河川の改良</li> <li>・急傾斜地等の災害危険箇所の調査</li> <li>・都市基盤河川(白川、岩倉川)の整備</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>白川、岩倉川の都市基盤河川の整備をはじめとして普通河川の改良等を進めてきた。今後も、治山治水の取組を強化する必要がある。</p>
<p style="text-align: center;"><b>概要</b></p> <p>◇都市基盤河川(白川)の整備〔白川放水路の整備〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始：昭和63年度～</li> <li>・場所：鴨川荒神橋上流～白川西田橋上流部分が完成 (平成20年4月25日)</li> </ul>	

## ●身近な地域防災拠点の整備

### これまでの取組

- ・小学校・公園などの災害時の避難場所の確保
- ・岩倉東公園の整備(再掲)
- ・長谷馬場南公園の整備(再掲)
- ・災害時の左京区災害ボランティアセンターの設置に向けた取組の推進

### 取組状況と今後の課題

左京区災害ボランティアセンターを設立するなど、地域での防災拠点の整備を進めてきた。くらしの安全を高めるため、引き続き地域において身近な防災拠点を整備する必要がある。



左京ボランティアセンター設置・運営に関する覚書の締結

### 概要

- ◇災害時の左京区災害ボランティアセンターの設置に向けた取組
- ・平成19年12月2日に左京区社会福祉協議会と設置・運営に関する覚書を締結
  - ・活動内容：災害発生後3日目以降に設置。被害者のニーズの把握やボランティアの受入れ・コーディネートの実施。

## ●地域防犯体制の強化充実

### これまでの取組

- ・文化財市民レスキュー体制の整備
- ・生活安全推進協議会の活動の支援
- ・地域の安心安全ネットワークの形成

地域の安心安全ネットワークづくりを拡充してきた。今後も、地域の安心安全を守るため、ネットワークのさらなる拡充を図る必要がある。

### 概要

- ◇地域の安心安全ネットワークの形成
- ・平成17年度～ 吉田地域安心安全まちづくり推進委員会  
北白川安心安全ネットワーク
  - ・平成18年度～ 錦林東山学区安心安全推進委員会  
浄楽地域安心安全まちづくり推進委員会  
修学院第二自治団体連合会
  - ・平成19年度～ 新洞子どもネットワーク会議  
大原子ども見守り隊  
市原野立ち番ボランティア



左京区 地域の安心安全ネットワーク交流会

## ●交通安全対策の充実

### これまでの取組

- ・警察や交通安全連合会との連携
- ・市街灯の整備(交通安全施設の充実)
- ・放置自転車対策の強化(再掲)
- ・修学院駅前の駐輪場の整備(再掲)
- ・京阪電鉄出町柳駅駐輪センターの増設(再掲)
- ・電線類地中化の実施(再掲)

### 取組状況と今後の課題

警察や交通安全連合会との連携を図るとともに、市街灯の必要な箇所については、順次、新設・補修を行うなど交通安全対策を行ってきた。引き続き、警察等との連携を深めるなど、交通安全対策の充実を図る必要がある。

## 5 新総合庁舎整備による区内行政サービスの充実

### 【計画の本文】

多様化する区民ニーズに応えるため、また、広い左京区のすみずみまでの生活利便性を高めるために行政サービス・ネットワークを充実します。その拠点となる左京区総合庁舎の整備を検討します。

#### ●区民生活に関する各種窓口や保健・福祉行政の機能統合等による行政サービスの利便性向上とその受け皿となる左京区新総合庁舎の建設の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新総合庁舎整備用地の決定</li> <li>・京都市土地開発公社による土地の先行買収</li> <li>・基本計画ワークショップの開催、基本計画の策定</li> <li>・基本設計ワークショップの開催、基本設計の実施</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>新左京区総合庁舎の整備に当たっては、区民参加のワークショップを開催し、区民意見を伺うなど、区民参加の区役所づくりを行ってきた。区民とのパートナーシップにより、より親しみやすく、使いやすい区役所づくりを目指すことが重要である。</p>
--	--

- ◇新左京区総合庁舎の整備
- ・場所：左京区松ヶ崎修理式町12番1，堂ノ上町7番2
  - ・敷地面積：約7,000㎡
  - ・経過：16年度-整備用地の決定 17年度-土地の先行買収，  
18年度-ワークショップ開催，基本計画策定，  
19年度-ワークショップ開催，基本設計
  - ・今後の予定：21年度-実施設計，着工 23年度-竣工，開庁



市民参加ワークショップ

#### ●各地域の行政サービス窓口の充実とそのネットワークの強化

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所におけるフロアサービス員の導入</li> <li>・昼休み窓口の拡大</li> <li>・一部業務の窓口時間延長</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>市民サービスの充実を図るため、窓口時間延長などに取り組んできた。より信頼される区役所を目指し、さらなるサービスの充実が求められている。</p>
---	---

- ◇昼休み窓口の拡大
- ・平成16年度～
- ◇一部業務の窓口時間延長
- ・平成19年度～
  - ・毎月第1・第3木曜日午後7時まで
  - ・証明書発行等（市民窓口課），国民健康保険等の転入・転出に伴う手続き（保険年金課），子ども医療，児童手当等（福祉介護課）



一部業務の窓口時間延長

#### ●区内情報の収集と区民への情報提供の充実

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」による情報の発信</li> <li>・左京区役所ホームページによる情報の発信</li> <li>・左京区役所ホームページ内に「北部地域のページ」「左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム」の開設</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>区民への情報提供の充実を図るため、市民しんぶん左京区版やホームページの充実を行ってきた。今後も、様々な媒体を利用してさらなる情報提供を進める必要がある。</p>
---	--

- ◇左京区役所ホームページ
- ・平成15年開設
  - ・北部地域のページ：平成16年開設。別所，花脊，広河原，久多，百井の自然，行事など，地域の魅力に関する情報を発信。
  - ・左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム：平成19年開設。無形民俗文化財である区内の23伝統行事を映像で紹介。

## 2 左京区の魅力を高めるまちづくり

### 1 農山村と都市との人と文化の交流を進める、北部居住の促進

#### 【計画の本文】

北部山間部において、良好な環境を損なうことのないよう十分に配慮しながら、在住者の生活利便性の向上を進めます。また、都市部からの長期滞在者・居住者を迎えるなどの地域主体による取組と連携しながら、農山村と都市との人と文化の交流をより深めます。

●農林業地の保全と活用（再掲）	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大原百井の里・夢・浪漫・農業体験の実施(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大原百井の里・夢・浪漫・農業体験では、農業体験事業を行うことで、農林業地の活用を図ってきた。このような事業を引き続き実施することにより、農山村と都市との交流をより深めていく必要がある。</p>

●北部山間部等の都市生活基盤の整備	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の凍結防止対策の充実・改善</li> <li>・久多診療所の建替え</li> <li>・汚水循環型バイオトイレの設置(大原)(再掲)</li> <li>・地域水道(鞍馬, 貴船, 別所, 広河原, 花脊(北部), 久多, 百井)の整備</li> <li>・北部地域特定環境保全公共下水道事業の実施(大原, 静原, 鞍馬)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>北部山間地域については、道路の凍結防止対策の充実・改善に向けて取組を行ってきた。地域水道については、平成20年6月から久多, 百井両地域における給水開始を予定し、また、平成20年度中に別所, 広河原, 花脊(北部)地域における給水開始を予定している。下水道については、平成20年度から大原地域において実施設計を、鞍馬, 静原両地域において基本設計を開始する。</p> <p>また、医療については、新しい久多診療所が平成19年4月に開所した。引き続き医療体制の充実に向けて、取り組むことが重要である。</p>
<p>概要</p>	
<p>◇地域水道(鞍馬, 貴船) : 平成16年5月～ 給水開始                  (久多, 百井) : 平成20年6月～ 給水開始                  (別所, 広河原, 花脊(北部)) : 整備工事中                  (平成20年度中給水開始予定)</p> <p>◇北部地域特定環境保全公共下水道事業 : 平成26年度完成予定</p>	

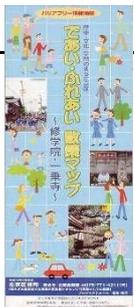
●定住のための持家取得支援	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部まちづくり委員会での「定住化促進事業」の実施(先進取組地域の視察)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>北部地域の地域住民で組織する「北部まちづく委員会」では、平成20年から定住化促進事業に重点的に取り組んでいる。持家取得の促進は、行政だけでは取り組むことが困難であり、地域とのパートナーシップの下に取り組むことが重要である。</p>

●良質な別荘など自然環境と調和した滞在・居住施設の適度な立地誘導	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部まちづくり委員会での「定住化促進事業」の実施(先進取組地域の視察)(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>「北部まちづく委員会」では、定住化促進事業に重点的に取り組んでおり、定住のための持家取得の促進とともに、滞在・居住施設の立地誘導も重要である。大規模な誘導は困難であるが、地域全体で進めていくことが必要である。</p>

## 2 多様な地域文化が醸成されるまちづくりの推進

### 【計画の本文】

「左京区は地域ごとに多様な文化が醸成される土壌である」との認識のもと、区民とともに作成した「おこしやす左京(区別観光冊子)」などを活用して、有形無形の地域文化資源等を学び、守り、継承し、活かしたまちづくりをすすめるとともに、区民の日常的な文化活動の発表のための機会や場所の充実を図ります。

●区民による学区単位のまちづくり資源マップの作成と定期更新の支援	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施</li> <li>・「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の作成</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>学区単位など、地域に密着した地図のニーズは高く、地域と協働で作成した「であい・ふれあい散策マップ」は大変好評であった。また、大学と地域の相互交流促進事業では、平成19年度に地域住民による地図作りの支援を行った。地域との協働によるマップ作成は今後も必要である。</p>
<p><b>概要</b></p>	
<p>◇「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成15年2月 完成</li> <li>・内容：一乗寺・修学院の地図、アクセス情報（バリアフリー情報）、地域の歴史、見どころ、年中行事、商店情報など</li> <li>・企画・編集：左京区役所「知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備」プロジェクトチーム</li> <li>・協力：修学院中学校2年生、一乗寺を見いだす会、地域住民</li> </ul>	<p>であい・ふれあい散策マップ</p> 

●区民によるタウン・ウォッチング等の取組の促進	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区民ふれあいウォーキングの実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>毎年実施しているふれあいウォーキングは、健康づくりの点でも区民に好評である。左京区の魅力を再発見できる催しとしても引き続き開催する必要がある。</p>
 <p>左京区民ふれあいウォーキング</p>	

●「学校ふれあいサロン事業」など学校施設の開放による地域での生涯学習活動の支援	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ふれあいサロンの活用と学校コミュニティプラザの整備による生涯学習の振興</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>学校ふれあいサロン事業等を通じて学校施設を開放し、地域での生涯学習活動の支援を行ってきた。今後も、学校施設の活用により、地域での学習活動の支援を拡充する必要がある。</p>

●生涯学習活動など区民の諸活動と連携した、区内の図書館や新総合庁舎等における左京区コーナーの創設と充実

これまでの取組

- ・新左京区総合庁舎整備に向けたワークショップでの区民交流スペースについての検討
- ・新左京区総合庁舎基本設計における区民活動支援機能等を備えた施設・設備の検討

取組状況と今後の課題

新左京区総合庁舎の整備に当たっては、市民参加のワークショップを開催し、区民の諸活動と連携した区民交流スペースについて意見交換を行ってきた。今後、建設に向けて、区民交流スペースの中に左京区の特徴を紹介できるコーナーを設置するなど、更なる区民交流機能の検討を進める必要がある。

●伝統芸能や祭りの保全と次世代への継承の支援

これまでの取組

- ・シンポジウム「左京に息づく火の文化」の開催
- ・シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」の開催
- ・「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～」の作成
- ・「左京に息づく伝統文化の保存・継承と観光振興」の取組の推進（伝統行事の映像化とその映像を用いた情報発信、保存会ネットワーク会議の開催など）

取組状況と今後の課題

永年にわたって伝承されてきた伝統行事を次世代に守り伝えることは重要であり、伝統行事の映像化や保存会ネットワーク会議、シンポジウムの開催等を行ってきた。引き続き、保存会との連携を図ることにより取組を進める必要がある。

概要

◇左京に息づく伝統文化の保存・継承と観光振興

◆伝統行事の映像化（平成19年3月完成）

①DVD「左京を彩る伝統絵巻」（観光振興用）

内容：23行事のハイライトシーンを収録

・炎に願いを託して（火の行事編）

石座火祭 他8行事

・さとにゆかしき伝承の踊り（踊り編）

一乗寺鉄扇 他7行事

・守る作法 祈るころ（儀式等編）

一乗寺八大神社の剣鉾差し 他5行事

②DVD「左京が育む伝統の絆」（保存・継承用）

内容：8行事の松明等の材料採取・制作工程を収録

石座火祭、北白川高盛御供、久多花笠踊、久多宮の町松上げ、

鞍馬火祭、花宵松上げ、広河原松上げ、八瀬赦免地踊り

◆映像を用いた情報発信（平成19年4月～）

- ・DVDの貸出し：左京区役所、市役所情報公開コーナー、ひと・まち交流館、醍醐中央図書館、京都アスニー等

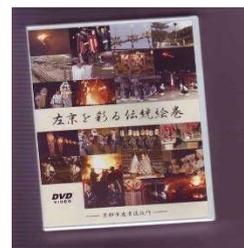
- ・DVDの施設内視聴：左京区役所、京都館（東京）、キャンパスプラザ京都、国際交流会館、京都府立図書館等

- ・ホームページ：「左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム」開設

◆左京区内の伝統行事の保存会等によるネットワーク会議

- ・開始時期：平成19年7月10日

- ・開催回数：平成20年1月24日までに8回開催



DVD「左京を彩る伝統絵巻」



左京区内の伝統行事の保存会等によるネットワーク会議

### 3 歴史・風土を醸し出す魅力ある景観の保全と創出

#### 【計画の本文】

世界遺産をも含む、数々の名勝・社寺・史跡等が点在する左京区では、山並みや河川、古くからの人の営みが調和し、優れた景観を生み育ててきました。この景観を、将来にわたって守り育てる取組を区民の責務として推し進めます。

#### ●歴史・文化を表現する景観の保全と創出

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財市民レスキューの協定締結(再掲)</li> <li>・自然・歴史的な景観保全の推進</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>緑豊かな左京区は、多くの史跡が残る歴史のまちでもあることから、景観保全の取組を進めてきた。今後も景観保全の取組を進めることが重要である。</p>
---	--

#### ●北部山間部における農林観光集落の形成促進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別所井戸端展等地域活動の支援</li> <li>・静原地区農業基盤整備促進事業の実施(再掲)</li> <li>・大原地区観光農村育成事業の実施</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大原では観光農村育成事業の取組を行っているところである。他の地域においても同様な取組を展開し、地域の活性化に向けて取り組む必要がある。</p>
--	---

<p>◇大原地区観光農村育成事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始時期：平成17年度開始</li> <li>・内容：「見る観光地」から「歴史・文化・農業を体感できる大原」を目標に、景観や生態系との調和に配慮した農業生産基盤を整備し、美しい心豊かな観光農村づくりを推進する。平成19年度は都市農村交流拠点施設やほ場を整備した。</li> </ul>
--

#### ●八丁平の貴重な自然環境の保全と活用

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山村都市交流の森イベント「八丁平紅葉トレッキング」の開催</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>山村都市交流の森では、毎年八丁平の自然を生かした市民参加の取組を行ってきた。今後も貴重な自然を活用した取組の展開が期待される。</p>
---	---

#### ●公園など公共公益性の高い場所からの眺望を妨げないまちづくりの促進とその意識啓発

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新景観政策の施行</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>平成19年からの新景観政策の中で、特定の視点場から特定の視対象を眺めるときに視界に入る建築物等の高さ等を制限しており、引き続き取り組む必要がある。</p>
---	---

#### ●地域主体による、良好な街並、景観の保全と創出

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北山フラワーストリート事業の実施</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>北山フラワーストリート事業のように、地域主体による良好な街並の創出を促進していく必要がある。</p>
--	--

<p>◇北山フラワーストリート事業</p> <p>地域の商店、大学、住民等による取組で、北山通の賀茂川～高野川間の街路樹下に花を植える事業を行っている。</p>
--

●眺めや街並を楽しめる、歩いて巡るまちづくりの推進

これまでの取組

- ・地域をまわる左京区民ふれあいウォーキングの実施(再掲)
- ・「哲学の道散策のつどい」への協力
- ・「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の作成(再掲)
- ・街道をテーマにした、シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」の開催
- ・「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～」の作成(再掲)

概要

- ◇「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～」の作成
  - ・平成20年4月 完成
  - ・内容：伝統行事(24行事)の開催時期、開催場所、行事や地域にまつわるミニ情報等
  - ・企画・編集：左京区役所「知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備」プロジェクトチーム

取組状況と今後の課題

毎年、ふれあいウォーキングを開催し、区内の眺めや街並を楽しんでもらっている。また、区内に残る街道をテーマにしたシンポジウムも開催し、好評であった。今後も、こういった取組を契機として、歩いて巡るまちづくりを推進する必要がある。



左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～

●忘れられた史跡・旧跡、古道など、知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備の推進

これまでの取組

- ・「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の作成(再掲)
- ・岡崎桜回廊十石舟の運航
- ・「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～」の作成(再掲)
- ・シンポジウム「左京に息づく火の文化」の開催(再掲)
- ・シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」の開催(再掲)

概要

- ◇シンポジウム「左京に息づく火の文化」
  - ・開催月日・場所：平成16年8月、9月・京都会館会議場
  - ・内容：専門家による基調講演  
保存会による伝統行事の紹介・パネルディスカッション
  - ・参加者：延べ330名
- ◇シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」
  - ・開催月日・場所：平成18年1月・京都会館会議場
  - ・内容：専門家による基調講演  
保存会による伝統行事の実演・パネルディスカッション
  - ・参加者：250名
- ◇シンポジウム「左京に息づく文化のつどい2007」
  - ・開催月日・場所：平成19年2月・京都会館会議場
  - ・内容：専門家による基調講演  
保存会による伝統行事の実演、伝統行事DVDの上映
  - ・参加者：270名

取組状況と今後の課題

左京区役所プロジェクトチーム「知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備」において、取組を進めてきており、今後も更なる充実を図る必要がある。



シンポジウム「左京に息づく文化のつどい2007」

#### 4 もてなしのまちづくりによる観光地整備

##### 【計画の本文】

風情ある景観など、魅力ある左京の観光資源を活かしたまちづくりのため、巡りがいい観光ルートの設定など、アクセス面の充実に努めます。また、地域の伝統文化等と交わる機会を拡充するなど、来訪者と地域住民のよりよい関係を基本とした、もてなしのまちづくりを進めます。

##### ●眺めや街並を楽しめる、歩いて巡るまちづくりの推進（再掲）

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域をまわる左京区民ふれあいウォーキングの実施（再掲）</li><li>・「哲学の道散策のつどい」への協力</li><li>・「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の作成（再掲）</li><li>・街道をテーマにした、シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」の開催（再掲）</li><li>・「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記・マップ～」の作成（再掲）</li></ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>毎年、ふれあいウォーキングを開催し、区内の眺めや街並を楽しんでもらっている。また、区内に残る街道をテーマにしたシンポジウムも開催し、好評であった。今後も、こういった取組を契機として、歩いて巡るまちづくりを推進する必要がある。</p>
--	--

##### ●パーク＆サイクルライドなど、まちとふれあう観光交通システムの整備

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・観光シーズンにおける渋滞解消に向けた取組（鞍馬、貴船）（再掲）</li></ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>鞍馬や貴船では、観光シーズンに渋滞解消に向けた取組を行っている。京都市では「歩いて楽しいまちづくり」を推進しており、そのための観光交通システムを整備する必要がある。</p>
--	--

##### ●各国語によるまちの案内充実と先端情報機器活用の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・観光案内標識の4箇国語表記化の推進</li><li>・観光文化情報システムの4箇国語による情報発信</li></ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>観光案内標識の4箇国語表記化を推進してきたが、特に左京区は留学生をはじめとする外国籍市民が多いため、国際的なまちづくりを進め、多言語による案内を充実する必要がある。</p>
--	--

##### ●公共交通機関の充実、駐車・駐輪場整備による観光地へのアクセス改善

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・修学院駅前の駐輪場の整備（再掲）</li><li>・京阪電鉄出町柳駅駐輪センターの増設（再掲）</li></ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>駅前の駐輪場の整備を行ってきたが、観光地へのアクセス改善の点からもさらに整備を進める必要がある。</p>
--	--

## 5 在住者も来訪者も楽しめる、多彩で魅力にあふれる買物環境の整備促進

### 【計画の本文】

左京区には大型店を中心とした商業集積のほか、住生活とコミュニティを支える「安心とふれあい」の市場や商店街、界わい性豊かで「味のある」商店街、若者が集うファッション性の高い商店街など多様な商業集積があります。これらのそれぞれの持つ魅力をさらに伸ばすなど、左京区に集いと華やぎをもたらす取組を促進します。

●ファッション性や界わい性のある商店街づくり	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～の作成(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>マップの作成を通じて、歩いて巡ることに楽しみが感じられるような界わい性のある商店街づくりの促進を行った。今後も引き続き、地元と協働して取組を進める必要がある。</p>
●観光振興と連携した商店街振興の促進	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～の作成(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>マップでは、観光情報と併せて商店情報も掲載した。今後も観光振興と連携することにより、さらに魅力ある商店街づくりを促進する必要がある。</p>
●商店街と地域住民、大学・学生等を交えたまちづくり活動の展開	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施(スーパー、商店による環境対策の促進)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大学と地域の相互交流促進事業では、大学と地域の協働による事業を支援しており、平成17年度には、スーパーが行っている環境対策を調査し、広報・奨励することにより一層の取組を促進する事業を助成した。今後も大学の力を生かした魅力ある商店街づくりを支援していく必要がある。</p>
●商店街による地域の情報発信の促進	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施(商店を含む地域の魅力を発信するマップ作成)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大学と地域の相互交流促進事業では、大学と地域の協働による事業を支援しており、平成19年度には、商店を含む地域の魅力を発信するマップ作成の取組を助成した。今後も商店街と地域の連携による地域の情報発信を促進していく必要がある。</p>
●周辺の生活環境に配慮した、個性ある商店街づくりの促進	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施(商店を含む地域の魅力を発信するマップ作成)(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>商店街と地域は密接な関係にあり、周辺の生活環境に配慮した、個性ある商店街づくりを促進する必要がある。</p>

## 6 まちづくりにおける大学・学生との協働の推進

### 【計画の本文】

区民と大学・学生が気軽なコミュニケーションを通じて学びあう「まちぐるみ大学やまちぐるみ研究室」の展開など、様々な地域活動において大学や学生・留学生が協働できるまちを目指して、大学と地域の相互交流を促進します。

### ●大学と地域の相互交流の促進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」での「左京区内6大学紹介」「大学のまち・左京」の連載</li> <li>・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施(再掲)</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>大学と地域の協働による事業に対して、助成金の交付などの支援を行ってきた。今後は、より多くの地域とより多くの大学が様々な分野において、継続的に協働できる環境を整備する必要がある。</p>
<p>◇左京区 大学と地域の相互交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：大学と地域の更なる交流を図るために、大学と左京区民の協働による事業や、大学と左京区民が交流できる事業に対して、助成金の交付や支援を行っている。 (平成17年度からは地域からの応募も受け付けている。)</li> <li>・これまでの対象事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年度 3件 (京都大学, 京都造形芸術大学, 京都府立大学)</li> <li>平成17年度 3件 (京都大学, 京都精華大学, 京都造形芸術大学)</li> <li>平成18年度 5件 (大原古文書研究会, 京都大学, 京都工芸繊維大学, 京都精華大学, 広河原松上げ保存会)</li> <li>平成19年度 5件 (KITASHIRAKAWA地元学マップ作成会議, 京都大学, 京都造形芸術大学, 京都府立大学, 松ヶ崎はっけん実行委員会)</li> </ul> </li> </ul>	 <p>京都造形芸術大学の参加型造形ワークショップ(平成16年度)</p>  <p>京都大学の介護予防・転倒予防に関する区民教室(平成19年度)</p>

### ●「大学のまち・左京(仮称)」の推進主体となる研究会・協議会の設置

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学のまち・左京」推進研究会(仮称)の設置についての区内6大学との協議</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>区内にある大学同士及び大学と区役所との相互連携の場として、「大学のまち・左京」推進研究会(仮称)の設置について、区内の6大学と協議を行ってきた。今後は、開催に向けて具体的な取組内容を検討することが必要である。</p>
---	--

### ●「まちぐるみ大学・まちぐるみ研究室」活動の展開支援

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学のまち・左京」推進研究会(仮称)の設置についての区内6大学との協議(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>「大学のまち・左京」推進研究会(仮称)の設置について、区内6大学と協議を行ってきたが、研究会設置後は、具体的な取組として、地域との連携を十分に図りながら、「まちぐるみ大学」等の活動の展開について研究していく必要がある。</p>
---	---

●商店街と地域住民，大学・学生等を交えたまちづくり活動の展開（再掲）

これまでの取組

・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の実施  
(スーパー，商店による環境対策の促進)(再掲)

取組状況と今後の課題

大学と地域の相互交流促進事業では，大学と地域の協働による事業を支援しており，平成17年度には，スーパーが行っている環境対策を調査し，広報・奨励することにより一層の取組を促進する事業を助成した。今後も商店等と大学の協働によるまちづくりを支援していく必要がある。

●大学施設のオープンキャンパス化の促進

これまでの取組

・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」平成16年8月15日号における「市民への大学開放の取組」の特集  
・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」での「左京区内6大学の紹介」(平成19年度)，「大学のまち・左京」(平成20年度～)の連載

取組状況と今後の課題

市民しんぶん左京区版において，地域住民が使用することのできる施設などについての紹介を行ってきた。今後も，左京区内の大学と連携を図り，大学施設や講座等の地域住民への開放を促進する必要がある。

## 7 国際的なまちづくりの推進

### 【計画の本文】

外国人観光客が安心して訪れて左京区の魅力を満喫することができること、また、外国人留学生や在日韓国・朝鮮人をはじめとする外国籍区民などが自在に暮らせることなど、外国人への配慮がある、国際的なまちづくりへの取組を進めます。

#### ●各国語による行政サービスの充実

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市生活ガイドブック」(4箇国語)の作成・配布</li> <li>・京都市ホームページ「京都市情報館」における4箇国語による情報発信</li> <li>・外国籍市民サービス向上のための取組の推進(左京区庁舎内の4言語による案内表示の整備, 庁内ワーキングチームによる取組)</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>マップの作成を通じて、歩いて巡ることに楽しみが感じられるような界わい性のある商店街づくりの促進を行った。今後も引き続き、地元と協働して取組を進める必要がある。</p>
<p>◇外国籍市民サービス向上のための取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容</li> <li>平成17年度 各課代表で構成する庁内ワーキングチームでの検討 4言語による案内表示の整備 4言語による手続きパンフレットの作成</li> <li>平成18年度 4言語による案内表示の整備</li> <li>平成19年度 4言語による案内表示の整備 左京区役所ホームページに外国籍市民向けの「Foreign language page」を開設 平成18年度職員提案制度職場改善部門で優良賞受賞</li> </ul>	 <p>ワーキングチームでの取組</p>

#### ●外国籍区民への相談・支援体制の充実

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業の実施</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>外国市民行政サービス利用等通訳・相談事業は、多くの外国籍市民が訪れる左京区役所が提案していた事業である。今後も、外国籍市民への相談・支援を拡充していく必要がある。</p>
<p>◇外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始日：平成19年10月2日</li> <li>・対応言語・日時：英語（毎週火・木曜日 午前10時～午後4時） 中国語（毎週水・金曜日 午前10時～午後4時）</li> <li>・内容：①外国籍市民が区役所等の窓口に来庁し意思疎通ができないときに、職員が専用電話に電話をかけて、通訳・相談員を介して手続を進める。 ②外国籍市民が行政サービスの利用・手続の問い合わせをするときに、電話で通訳・相談員が対応する。</li> </ul>	

#### ●外国籍区民の意向把握と施策への反映の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市外国籍市民施策懇話会の開催</li> <li>・京都市外国籍市民意識・実態調査の実施</li> <li>・外国籍市民サービス向上のための取組の推進(庁内ワーキングチームによる京都市外国籍市民施策懇話会との懇談及び会議への出席)</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区役所では、外国籍市民サービス向上のため、庁内ワーキングを立ち上げ取組を行ってきた。特に、外国籍市民の意向把握と施策への反映のために京都市外国籍市民施策懇話会との懇談を行ってきた。今後も、懇話会との連携を図るなどの取組を進める必要がある。</p>
<p>◇外国籍市民サービス向上のための取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内ワーキングチームと京都市外国籍市民施策懇話会との懇談 平成17年7月27日</li> <li>・京都市外国籍市民施策懇話会会議での庁内ワーキングの取組の報告 平成17年9月16日</li> </ul>	 <p>京都市外国籍市民 施策懇話会との懇談</p>

●各国語によるまちの案内充実と先端情報機器活用の推進（再掲）

これまでの取組

- ・観光案内標識の4箇国語表記化の推進
- ・観光文化情報システムの4箇国語による情報発信

取組状況と今後の課題

観光案内標識の4箇国語表記化を推進してきたが、国際的なまちづくりを進めるため、多言語による案内を充実する必要がある。

●友好都市などとの文化交流イベントの地域による開催支援

これまでの取組

- ・友好都市との交流イベントの地域による開催に関する市民しんぶん左京区版「左京ボイス」での広報

取組状況と今後の課題

市民しんぶん左京区版において、姉妹都市キエフ市との交流を行うとともに、合同のバレエコンサートを行っているNPO法人を紹介した。左京区には、国際的な施設が多く立地しており、これらの施設と連携することにより、今後も友好都市との文化交流イベント等の開催の支援をしていく必要がある。

●国際交流関連施設・大学と地域との連携強化

これまでの取組

- ・外国籍市民サービス向上のための取組の推進(庁内ワーキングチームによる京都市国際交流会館との連携)

取組状況と今後の課題

左京区役所では、外国籍市民サービス向上のため、庁内ワーキングを立ち上げ取組を行ってきた。その中で、京都市国際交流会館との連携によって来館される外国人へのインタビュー等の取組を行ってきた。今後も、国際交流関連施設との連携を強化していく必要がある。

●国の総合地球環境学研究所の研究成果の活用（再掲）

これまでの取組

- ・理科・環境教育の充実に向けた取組の推進

取組状況と今後の課題

総合地球環境学研究所が平成13年に開設し、その研究者が理科・環境教育への協力を行ってきた。当研究所との連携を図ることにより、国際的なまちづくりを推進していく必要がある。

### 3 区民と行政のパートナーシップによるまちづくり

#### 1 情報の共有と区民参加によるまちづくりと地域のネットワークづくりの推進

##### 【計画の本文】

行政に関連する情報をきめ細かく区民に伝えるため、広報・広聴の充実、積極的な情報提供・情報受発信の推進を図り、区民の参加によるまちづくりを進めます。また、区民活動推進のための事務局機能である「まちづくりビューロー機能」を区役所で担っていきます。

##### ●行政情報のわかりやすい提供の推進

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民しんぶん左京区版「左京ボイス」による情報の発信(再掲)</li> <li>・左京区役所ホームページによる情報の発信(再掲)</li> <li>・左京区役所ホームページ内に「北部地域のページ」「左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム」の開設(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>これまで、市民しんぶん左京区版「左京ボイス」やホームページを用いて、行政情報をわかりやすく提供することに努めてきた。今後は、これらの情報媒体をより効果的に用いることで、きめの細かい情報の提供を進めていく必要がある。</p>
--	---

##### ●インターネットなど、情報通信技術（IT）の利用による情報の収集・発信

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区役所ホームページによる情報の発信(再掲)</li> <li>・左京区役所ホームページ内に「北部地域のページ」「左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム」の開設(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区役所ホームページを立ち上げてから、行政情報のわかりやすく迅速な発信に努めており、19年度からは動画映像の発信も行っている。今後も、情報通信技術を用いて、よりわかりやすい情報の提供を進めていく必要がある。</p>
--	--

##### ●まちづくりビューロー機能の区役所への導入

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動入門講座「あなたの自遊時間交流ひろば」の開催</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>概要</b></p>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>市民活動入門講座は、市民活動グループの育成のために開催した。この講座を窓口にして、幅広い層の区民がまちづくり活動へ参画できるよう支援していくことが重要である。今後は、このようなまちづくり活動参画のための窓口機能を確立していく必要がある。</p>
--	--

- ◇市民活動入門講座「あなたの自遊時間交流ひろば」
- ①「はじめよう地域で・ビュー」（平成19年7月2日開催）
  - ②「食と生命」（平成19年8月10日開催）
  - ③「市民による森づくり」（平成19年8月24日開催）
  - ④「自分の十八番を話で伝える」（平成19年9月13日開催）



あなたの自遊時間交流ひろば

##### ●外国籍区民の意向把握と施策への反映の推進（再掲）

<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市外国籍市民施策懇話会の開催</li> <li>・京都市外国籍市民意識・実態調査の実施</li> <li>・外国籍市民サービス向上のための取組の推進(庁内ワーキングチームによる京都市外国籍市民施策懇話会との懇談及び会議への出席)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>左京区役所では、外国籍市民サービス向上のため、庁内ワーキングを立ち上げ、外国籍市民の意向把握と施策への反映のために京都市外国籍市民施策懇話会との懇談などの取組を行った。外国籍市民とのパートナーシップを深め、国際的なまちづくりを進める必要がある。</p>
---	--

## 2 まちづくりに関わる区民の諸活動の展開支援

### 【計画の本文】

まちづくりボランティアのリーダー育成や、学校教育と連携したまちづくりの取組、諸活動の成果をアピールするイベントの開催などを定期的に行うとともに、区役所では、(まちづくりビューロー)機能の強化を図ります。

●区民ふれあい事業の拡充	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民ふれあい事業の実施 (煎茶会、ふれあいウォーキング、ふれあいまつり、正月いけ花教室、文化フェスティバル、作品展等)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>これまで、多様な世代の区民の出会い、ふれあいの場として、各種の区民ふれあい事業を実施し、地域コミュニティの活性化を進めてきた。今後も、区民ふれあい事業を拡充することにより、区民とともにまちづくりを進めていく必要がある。</p>
	
<p>左京区民煎茶会</p>	
●区民活動の顕彰の拡充	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民憲章推進者の表彰</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>市民憲章推進者の市長表彰及び区長表彰として、地域の美化活動やボランティア等の区民活動に対して表彰を行ってきた。区民活動の更なる発展を目指して、表彰を拡充していく必要がある。</p>
●学校教育活動を支援する「ボランティア人材バンクの充実」	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学生ボランティア」学校サポート事業の実施</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>「学生ボランティア」学校サポート事業を実施することにより、ボランティア人材バンクの充実を行ってきた。今後も、教育活動を支援するボランティアの確保に努める必要がある。</p>
<p><b>概要</b></p>	
<p>◇「学生ボランティア」学校サポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：大学と連携することにより、学生がボランティアとして市立学校・幼稚園の教育活動の支援を行う。</li> <li>連携大学：61大学・短期大学等</li> </ul>	
●まちづくりビューロー機能の区役所への導入（再掲）	
<p><b>これまでの取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動入門講座「あなたの自遊時間交流ひろば」の開催(再掲)</li> </ul>	<p><b>取組状況と今後の課題</b></p> <p>市民活動入門講座を窓口にして、幅広い層の区民がまちづくり活動へ参画できるよう支援を行った。区民活動を支援するため、まちづくり活動参画に向けた窓口機能を確立する必要がある。</p>

## 「重点プロジェクト」の取組状況

### ●プロジェクト1●

#### すべての区民が安心して住み続けられるまちづくり

##### ●取組方針●

互いに互いの人権を尊重する左京区づくり、自助・公助・共助のそれぞれによって、さまざまな年代・立場の区民が安全なまちで安心して住み続けられる左京区づくりを進めます。とりわけ高齢社会への対応を急務として、コミュニティの連帯と公的な支援体制を強め、区民の生涯健康づくり、生きがいづくりなどの取組を充実させます。

#### ◆主な取組◆ 地域の安心安全ネットワークの形成

左京区役所では、「地域の安心安全ネットワーク形成事業」を推進しており、現在8つの学区でネットワークを形成し、それぞれの地域の特性に沿った取組を展開しています。

年度	取組団体
17年度～	・吉田地域安心安全まちづくり推進委員会 ・北白川安心安全ネットワーク
18年度～	・錦林東山学区安心安全推進委員会 ・浄楽地域安心安全まちづくり推進委員会 ・修学院第二自治団体連合会
19年度～	・新洞子どもネットワーク会議 ・大原子ども見守り隊 ・市原野立ち番ボランティア



吉田地域安心安全まちづくり推進委員会

#### ◆主な取組◆ 人権文化の構築に向けた取組の推進

左京区役所では、日々の暮らしの中に人権を大切に、尊重し合う習慣が根付いた人権文化の息づくまちなの実現を目指し、人権の大切さを訴える取組を進めています。

- ・憲法月間（5月）の取組
- ・人権強調月間（8月）の取組
- ・人権月間（12月）の取組
- ・各コミュニティセンターにおける人権啓発事業の推進



人権強調月間 講演の集い

#### ◆その他の取組◆

- ◆障害のある方の地域内での交流と理解の促進
- ◆介護予防の推進と地域包括ケアの強化
- ◆高齢者こころの相談の実施
- ◆高齢者福祉施設「花友はなせ」の整備
- ◆北山ふれあいセンター（仮称）の整備推進
- ◆子育て支援及び児童虐待防止のためのネットワークの充実
- ◆災害時の左京区災害ボランティアセンターの設置に向けた取組



高齢者福祉施設「花友はなせ」

## ●プロジェクト2● やま・さと・まち交流圏の整備

### ●取組方針●

左京区全体を「やま・さと・まち交流圏」と捉えて、恵まれた緑を左京区の大きな魅力として活用できるよう整備を進めます。特に北部地域については、段階的整備の手法を導入しながら「やま・さと・まちを結ぶ交通ネットワーク」の強化や、良好な環境を守りながら進める滞在・居住型の多様な交流事業を基軸として、農山村と都市の交流の促進を図ります。

### ◆主な取組◆ 北部山間地域と市街地とを結ぶ道路網等の整備推進

北部山間地域における道路網等の整備を着実に推進し、早期の完成を目指します。

路線名	進捗状況
京都広河原美山線 (二ノ瀬バイパス)	19年度 測量, 詳細設計他 20年度～用地買収
京都広河原美山線 (鞍馬北工区)	19年度 工事 20年度～測量, 設計他
一般国道477号・ 大布施拡幅	19年度 工事 20年度～工事, 用地買収
大原花背線	19年度 予備設計見直し 20年度～用地買収, 詳細設計, 工事他



一般国道477号・大布施拡幅

### ◆主な取組◆ 北部山間地域における凍結防止対策の充実・改善

冬期の降雪や冷え込みが著しい北部山間地域における交通の安全と住民負担の軽減を図るため、平成17年度から花背峠周辺において、凍結防止剤の機械散布作業が地元住民のボランティアにより実施されています。



凍結防止剤散布作業

### ◆その他の取組◆

- ◆左京区役所「北部地域の緑を生かした活性化チーム」の取組  
・北部地域のホームページの作成, 充実等
- ◆ふるさと森都市フェスティバルの開催
- ◆大原地区観光農村育成事業の実施
- ◆大原百井の里・夢・浪漫・農業体験の実施



ふるさと森都市フェスティバル

## ●プロジェクト3●

### 環境と共生する美しいまちを、楽しく巡るまちづくり

#### ●取組方針●

恵まれた水と緑の環境，豊かな生態環境，歴史的都市環境などを大切にす，美しい左京区づくりのための取組を進めるとともに，安全・快適で，歩いたり自転車で巡ることが楽しみとなるようなまち・みち，交通システムなどの整備を進めます。

#### ◆主な取組◆ 左京に息づく伝統文化の保存・継承と観光の振興

左京区役所では「左京に息づく伝統文化の保存・継承と観光振興～京都創生へ左京から～」に取り組んでいます。

##### ◆伝統行事の映像記録DVDの製作

左京区内にある京都市登録無形民俗文化財と国の指定重要無形民俗文化財の23行事を，各保存会との連携・協力の下，撮影・編集を行い，DVDを作成しました。

- ・「左京を彩る伝統絵巻」（観光振興用）23行事収録
- ・「左京が育む伝統の絆」（保存・継承用）8行事収録

##### ◆映像記録DVDを活用した情報発信の充実

- ・DVD「左京を彩る伝統絵巻」の貸出し
- ・イベントでの上映（ふれあいまつり，森都市フェスティバル）
- ・「左京に息づく伝統文化・映像ミュージアム」開設（左京区HP上での動画映像の発信）

##### ◆左京区内の伝統行事の保存会等による

##### ネットワーク会議の開催

伝統行事を保存・継承するに当たっての課題等について意見・情報の交換を行うため，保存会等によるネットワーク会議を開催しています。（18年度5回，19年度3回開催）



久多花笠踊



ネットワーク会議

#### ◆主な取組◆ 知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備

左京区役所では，区内の伝統行事・芸能，史跡や旧跡を通じて，まちの魅力を再発見・再認識し，今後のまちづくりに生かしていくための取組を進めています。

##### ◆シンポジウム「左京に息づく文化のつどい」の開催

- ・16年度「左京に息づく火の文化～炎に願いを託して～」
- ・17年度「街道に守り伝わる伝統文化」
- ・18年度「左京ゆかしき伝承の踊り」

##### ◆左京区役所「知られざる歴史的文化遺産の再発掘とまちづくり資源としての整備チーム」の取組

- ・「であい・ふれあい散策マップ～修学院・一乗寺～」の発行（16年2月）
- ・「左京検定」の実施（左京区民ふれあいまつり2006，2007に出展）
- ・「左京伝統行事ぐるり旅～歳時記 マップ～」の発行（20年3月）



シンポジウム

## ●プロジェクト4● 大学のまち・左京の推進

### ●取組方針●

数多くの大学・大学関連施設が集積する区として、大学のまち交流センターなどによる取組と連携し、大学と地域が協働して取り組むまちづくり活動「大学のまち・左京（仮称）」の推進に向けての体制づくり、モデル事業の展開などに取り組めます。

### ◆主な取組◆ 左京区 大学と地域の相互交流促進事業

左京区役所では、「大学のまち・左京の推進」に向けた取組をより一層推進するため、「左京区 大学と地域の相互交流促進事業」による助成（1事業15万円を限度）や広報等を通じた支援を行っています。これまでに16の事業を採択し、大学と地域が協働して取り組むまちづくり活動の積極的な推進を図っています。



大原エコミュージアム計画・作品展および発表会

年度	採択事業	団体名
16年 度	はーやくめをだせ??の種 - 生ゴミリサイクルを目指して -	葵エコクラブ（京都府立大学）
	多世代の交流による参加型造形ワークショップ	京都造形芸術大学教職センター
	第7回SAGA（アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する会）シンポジウム京都大会	第7回SAGAシンポジウム京都事務局（京大）
17年 度	大原エコミュージアム計画・作品展および発表会	京都造形芸術大学
	子どもたちの自由な発想を育む芸術活動	アーバントラップ（京都精華大学）
	スーパーの行う環境対策：優良モデルの探し出しと広報	ごみ削減プロジェクト実行委員会（京大）
18年 度	古文書の生きる町づくり	大原古文書研究会（京大・精華大・造形大）
	山の環境保全を考える～伝統行事からの考察～	広河原松上げ保存会（京大・府立大）
	竹林再生のためのネットワーク創出事業	京都精華大学 竹屋プロジェクト実行会議
	防災教育	KIDS（京大防災教育の会）
19年 度	左京区に望まれる新しい区庁舎のイメージの発掘	京都工芸繊維大学大学院
	楽しく学んで、おいしく食べる健康食	京都府立大学
	学校教育の中で地域の文化遺産の保存とその活用を探る	京都造形芸術大学
	介護予防・転倒予防に関する区民教室の開催	京都大学
	KITASHIRAKAWA地元学マップ作成会議事業	KITASHIRAKAWA 地元学マップ作成会議（造形大）
左京中南部地域の安心交流拠点へ「たんけん・たいけん・まちはっけん」	松ヶ崎はっけん実行委員会（工繊大・松ヶ崎小）	

### ◆その他の取組◆

#### ◆左京区役所「大学のまち 左京の推進」チームの取組

- ・学生サークルと共同で出展参加（左京区民ふれあいまつり）
- ・左京区 大学と地域の相互交流促進事業の支援

## ●プロジェクト5●

### 区民と行政のパートナーシップを支える核となる区民プラザの整備

#### ●取組方針●

老朽化し、狭あい化している現左京区総合庁舎に代わって、左京区新総合庁舎の建設を検討し、整備を進め、区内のネットワークの拠点とするとともに、左京区の顔となるタウンアメニティの創出を図ります。そして、地域のひと（人材）、もの（施設・設備）、こと（情報・イベント）をネットワークとすることと、区民と行政がともに主体的に役割と責務を果たしつつ確かなパートナーシップを組むことが、まちづくりの両輪となって明日の左京区をつくっていきます。

#### ◆主な取組◆ 新左京区総合庁舎の整備推進

新左京区総合庁舎の整備については、松ヶ崎の京都簡易保険会館跡地（松ヶ崎修理式町他）における平成21年度の建設工事着工に向けて取組を進めています。



新左京区総合庁舎  
外観イメージ

#### ◆整備スケジュール

18年度	基本計画策定（市民参加ワークショップ等開催）
19年度	基本設計（市民参加ワークショップ等開催）
20年度	事業者募集・決定、契約締結
21年度	実施設計、着工・建設工事（～22年度）
23年度	竣工、開庁（予定）

#### ◆市民参加ワークショップの開催状況

	回	開催日	テーマ	参加者数
18年度	第1回	10/15	区民プラザって何だろう？	30人
	第2回	11/19	区民プラザのしくみを考えよう	21人
	第3回	12/17		27人
	第4回	1/28	区民プラザの使い方、育て方を考えていこう	37人
19年度	第1回	9/29	新しくできる区役所の設計をイメージしよう	38人
	第2回	10/20	新しくできる区役所の中身をデザインしよう	16人
	第3回	12/1	周辺環境と調和した区役所の表情をデザインしよう	20人

#### ◆左京区役所内庁内ワーキング会議の取組

庁内ワーキング会議を開催し、市民にとって利用しやすく、職員にとって働きやすい新庁舎について検討しました。（18年度9回、19年度6回開催）

#### ◆周辺道路環境のあり方についての調査・検討

新庁舎へのアクセス向上に向けて、都市計画道路北泉通の未整備区間について、調査を進めます。



市民参加ワークショップ